

防災カードゲーム

「このつぎなにが
おきるかな？」
の遊び方



国土交通省

防災カードゲーム「このつぎなにがおきるかな？」の遊び方

1. おおまかな遊び方

1) カードの種類

このカードには、「すいがい」編と「つなみ」編があります。両方、またはどちらか片方でも遊ぶことができます。

2) カードの構成

全体60枚

・「すいがい」(29枚)

1~7組(1組あたりA~Dの4枚) 28枚

「これぐらいならだいじょうぶかも・・・」 1枚



・「つなみ」(29枚)

1~7組(1組あたりA~Dの4枚) 28枚

「これぐらいならだいじょうぶかも・・・」 1枚

・表紙カード 1枚

・お問い合わせ先 1枚

3) 遊べるメニュー

例① **なにがおきるか ならべてみよう！(防災7ならべ)**

例② **とるとるカード！(防災かるた)**

例③ **だいじょうぶでは ありません！(防災ババぬき)**

このほかにも、みなさんで考えてみて下さい。

2. 遊び方(ルール)

例① 【なにがおきるかならべてみよう！】(防災7ならべ)

※トランプの「7ならべ」に似たルールです

1) 人数の目安

2~6人(両方のカードを使う場合)

2~4人(片方のカードを使う場合)

2) 進め方

① Aと書かれたカードを場にならべます。「すいがい」1~7、「つなみ」1~7の番号順に横に並べます。「すいがい」と「つなみ」の両方を使うことができます。片方だけでも遊べます。



② プレイヤー全員に、5枚程度均等にカードを配ります。余ったカードは裏面にして山札カードにします。

③ じゃんけん等で最初のプレイヤーが、手持ちカードの中からBと書かれたカードを場に出ているAのカード(同じ組のカード)にならべて出すことができます。同じ組のカードで、B→C→Dと続くカードを持っている場合は、1回の中で続けて出すことができます。無い場合は山札カードを引き、Aのカードに続くカードがあれば置くことができます。なければ引いた山札カードを手持ちカードにして(1枚増える)、次の人にパスします。

④ 2番目以降のプレイヤーは、③の繰り返しです。

⑤ Dのカードを出したプレイヤーは、ABCカードのコメントと、Dカードの「！」マークコメント(避難するための注意事項)を声に出して読み上げて下さい。



⑥ 最初に手持ちカードが無くなったプレイヤーが勝ちです。

3) 振り返り

・並べられたA~Dまでのカードをもとに、水害や津波から気をつけること、逃げるための注意事項について、気づいたことを話し合しましょう。

例② 【とるとるカード！】(防災かるた)

※「かるた」に似たルールです

1) 人数の目安

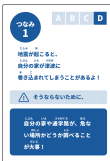
3~6人(1グループ) ※そのうち1人が読み上げます

2) 進め方

① Dと書かれたカードを「かるた」の「読み札」にします。

② 残りのカード(A~C)をテーブルに並べ「かるた」の「取り札」にします。

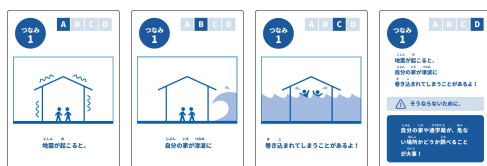
③ 読み上げ係が、Dのカードに書かれたコメントを読み上げます。



ほかのプレイヤーは、読み上げられたコメントと同じ組のカードを素早く取ります。

カードは、プレイヤーがABCをバラバラに取ることができます。一人のプレイヤーが一度にABCの3枚を取ることもできます。

取ったプレイヤー全員で、ABCカードのコメントとDカードの「！」マークコメント(避難するための注意事項)を声に出して読み上げて下さい。



④ 一番多くカードを取ったプレイヤーが勝ちとなります。

3) 振り返り

・並べられたA~Dまでのカードをもとに、水害や津波から気をつけること、逃げるための注意事項について、気づいたことを話し合しましょう。

例③ 【だいじょうぶでは ありません！】(防災ババぬき)

※トランプの「ババぬき」に似たルールです

1) 人数の目安

6~8人(1グループ)

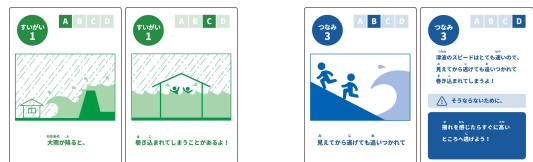
2) 進め方

① プレイヤー全員に、同じ枚数のカードを配ります。このとき、「これぐらいならだいじょうぶかも・・・」カードも1枚混ぜて配ります(トランプのジョーカーの役割です)。



② おなじ組のABCDカードのうち、2枚のカードをペアカードとして、テーブルに置くことができます。(プレイヤー全員が見える場所に置いて下さい)

(ペアカードの例1:「すいがい1」の組 「A」と「C」)
(ペアカードの例2:「つなみ3」の組 「B」と「D」)



③ じゃんけん等で最初の人、隣の人のカードを引きます。ペアとなるカードが引ければテーブルに置きます。

④ これらを繰り返し最初に手持ちカードが無くなったプレイヤーから抜けていき、最後に「これぐらいならだいじょうぶかも・・・カード」が手元に残ったプレイヤーが負けです。負けたプレイヤーは最後に「だいじょうぶでは ありません！」と言って下さい。

3) 振り返り

・並べられたA~Dまでのカードをもとに、水害や津波から気をつけること、逃げるための注意事項について、気づいたことを話し合しましょう。